

都営交通に AI を活用したお忘れ物検索サービスを導入

～ お忘れ物の 24 時間お問い合わせ受付が可能になります ～

東京都交通局は、スタートアップ企業の株式会社 find（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：高島 彬）が開発・提供する「落とし物クラウド find」によるお忘れ物検索サービス「find chat」を導入します。

これにより、都営交通でのお忘れ物は、お持ちのスマートフォンやパソコンから、チャットで 24 時間お問い合わせいただけるようになります。また、チャットでのお問い合わせの際にお忘れ物の画像を添付いただくと、AI が特徴を自動で判別し、より見つかりやすくなります。



1 対象となるお忘れもの

都営地下鉄、都営バス、東京さくらトラム（都電荒川線）、日暮里・舎人ライナーの車内や駅構内でお預かりしたお忘れ物

2 サービス開始日時

令和7年6月10日（火）9時

3 新サービス「find chat」の特徴

- ・ スマートフォンやパソコンからのチャットによるお問い合わせを 24 時間受け付けます。
※回答は 9 時～22 時の間にチャットで行います（21 時以降のお問い合わせは翌日 9 時以降に回答）。
- ・ お問い合わせ時にお忘れ物の画像を添付することが可能。AI が特徴を自動的に判別し、見つかりやすくなります。
- ・ 日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語の 4 か国語に対応しています。

4 利用方法

- (1) find chat にアクセスし、メールアドレスで認証登録します（アプリのインストールは不要です。なお、7 月より LINE アカウントでも認証できるようになります。）。

※URL：<https://service.finds.co.jp/lp/kotsu-metro-tokyo>

- (2) 認証通知のリンクから web フォームを開き、お忘れ物の情報を入力、送信します。

- (3) オペレーターが検索して結果を回答します。

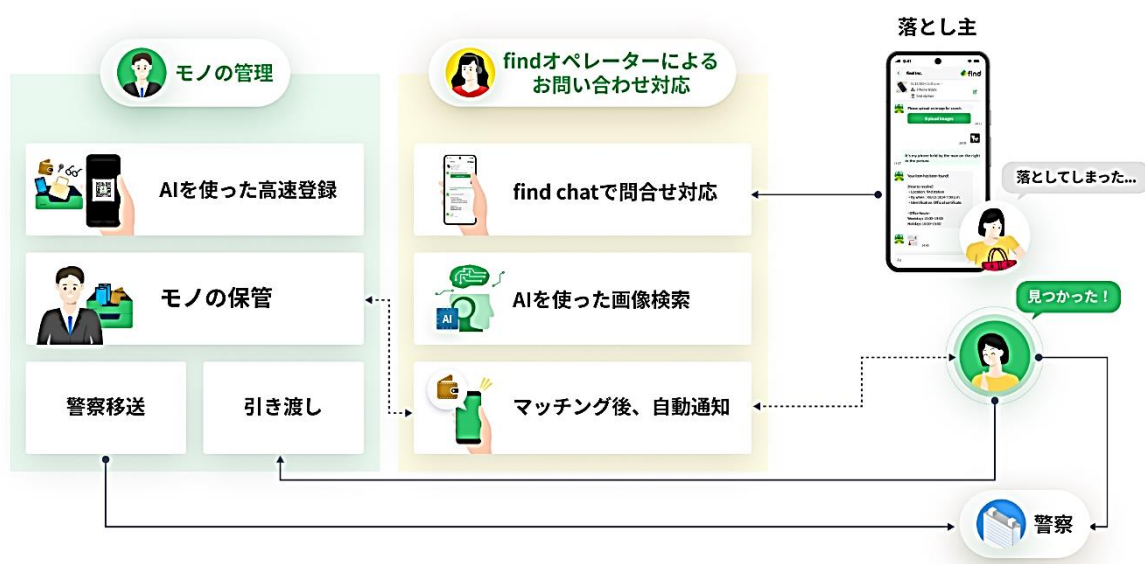


- ※お忘れ物が見つからなかった場合は、翌日にオペレーターが再度検索して回答します（1回のみ）。
- (4) 見つかったお忘れ物は、都営地下鉄の駅や都営バスの営業所等でお受け取りください。
- ※健康保険証、運転免許証、マイナンバーカードなど本人確認ができる公的な証明書類が必要です。



5 導入後の都営交通での業務フロー

本サービスの導入により、駅やバス営業所の職員がお忘れ物の写真を撮影するだけで、AI が品名や色などの特徴を自動で判別してシステムに入力される仕組みとなり、登録作業の省力化が見込まれます。



【参考】株式会社 find について

会社名 株式会社 find
 代表者 代表取締役 CEO 高島 彬
 所在地 東京都港区西新橋 3-13-3 BIZCORE 西新橋 11 階
 設立日 令和 3 年（2021 年）12 月 1 日
 事業内容 「落とし物クラウド find」並びに附随サービスの開発・提供・運営
 URL <https://www.finds.co.jp/>

お問い合わせ先

都営交通お客様センター 電話：03-3816-5700 9 時～20 時（年中無休）